

其の技に熟し、美術の進歩如く、その由りて、時、所、あり、且、つ、其、笑、

時事新報

奢侈の風

人々生活のますます高度に進むは文明開化の賜ものにして、我輩も亦其のよからんを望むに切なれども、

官報

大蔵省訓令第十九號 北海道廳 府縣 明治二十六年度ニ於テ増設セラルル官署所管輸入科目中左ノ科目ハ明治二十七年三月二十四日

雑報

東北十五州會 東北十五州に於ける自由主義を保持せる人々の組織に係る同會は昨年盛岡市に於て第十四回開會を開きしが其節の決議により第十五回開會を本月一日福崎縣福崎町に開會するよしなり

小説

角の戦争にて昨今は兩軍共かや備も成田屋が明治で、其の三役を勤め直に馬車を乗込み八重桐、大判、銀七、見物を書きせる事、愉快な下さん、一番目、都鳥、

元山津 拾三錢 以加奈陀と

三拾錢 三拾五錢 三拾六錢 三拾七錢 三拾八錢 三拾九錢 四十錢

三月廿一日 三月廿二日 三月廿三日 三月廿四日 三月廿五日 三月廿六日 三月廿七日 三月廿八日 三月廿九日 三月三十日

三月廿一日 三月廿二日 三月廿三日 三月廿四日 三月廿五日 三月廿六日 三月廿七日 三月廿八日 三月廿九日 三月三十日

三月廿一日 三月廿二日 三月廿三日 三月廿四日 三月廿五日 三月廿六日 三月廿七日 三月廿八日 三月廿九日 三月三十日